

平成24年度主要施策一覧

○ソフト事業 ●ハード事業

予算額(千円) 担当課

「4K〇〇」：4K政策該当事業

「リーディング」：リーディングプラン(まちの活性化、人口減少対策への対応計画)該当事業

1. 環境調和都市

- ◇良好な環境の保全と創出
- ◇環境負荷の低減

- | | |
|--|--------------------------------|
| <p>○ [充実] 自然公園管理事業(ダイヤモンドトレールの管理) ……………</p> <p>[目的] ダイヤモンドトレール及びダイヤモンドトレール上に設置している休憩施設について、利用者が快適に利用することができるように適切な管理を行うことにより、来訪者、観光客の増加を図る。</p> <p>[内容] ダイヤモンドトレールの管理及びダイヤモンドトレール上の岩湧山トイレ、紀見峠トイレの管理を行う。
光熱水費：240千円 委託料：1,653千円
【特定財源：府(自然公園管理委託金)1,438千円】</p> | <p>1,893 商工観光課
(1,368)</p> |
| <p>● [新規] 都市公園整備事業(向野緑道、中村池公園) ……………</p> <p>[目的] 市街化区域の既成市街地において、緑の基本計画に基づき、都市公園の再整備を実施する。</p> <p>[内容] 現在水路として使用されていない向野緑道について、花壇等での緑化推進を図るとともに、市民と行政との協働で管理していく仕組みを検討する。また、中村池公園については、都市公園の安全性の向上の観点から、流水施設を撤去するための設計を行う。測量設計等委託料：3,850千円</p> | <p>3,850 公園緑地課</p> |
| <p>○ [継続・4K環境・リーディング] 景観形成推進事業 ……………</p> <p>[目的] 河内長野駅から三日市町駅を結ぶ区間において、豊富な歴史資源を有する本市の中心部にふさわしい景観形成を行い、来訪者の増加・満足度の向上を図るとともに街の活性化を目指す。</p> <p>[内容] 高野街道を中心に沿道住民や市民の景観に対する理解を深めるため、勉強会や講演会等を実施するとともに、灯ろう等を作成し、地元住民による景観ルール作りを支援する。
講師謝礼：45千円 視察(バス借上料及び高速代)：130千円 灯ろう等作成：253千円</p> | <p>428 まちづくり推進室
(500)</p> |
| <p>○ [継続・4K環境・リーディング] 高野街道にぎわい・まち並み再生事業 ……………</p> <p>[目的] 豊富な歴史資源を有する本市の中心部にふさわしい景観形成を行い、各種イベントを通じて魅力を発信し、来訪者の増加・満足度の向上、まちの活性化を図る。</p> <p>[内容] 高野街道のまち歩きツアーや歴史などの情報発信を実施するとともに、河内長野駅から三日市町駅を結ぶ区間において開催されている高野街道まつりへの補助を行う。
情報発信・まち歩き事業委託料：1,300千円 補助金：2,000千円</p> | <p>3,300 商工観光課
(3,500)</p> |
| <p>○ [新規・4K環境・リーディング] 高野街道にぎわい・まち並み再生事業(旧三日市交番の活用)</p> <p>[目的] 高野街道沿いの歴史的景観の保全と建物の公開・活用を行い、歴史ある「資源の活用によるまちの活性化」を図る。</p> <p>[内容] 三日市町の旧高野街道沿いに位置し、木造駐在所の構造を今日に伝える貴重な遺構である旧三日市交番について、H23年度は保存修理を実施したうえで、H24年度から地域住民の交流の場、地域情報の発信の場などとして活用を行う。管理については、市が期間を限定して内部を公開し、地域の歴史・文化について情報発信を行う。地域住民の積極的な協力を得ることで管理・運営を行うことを目指す。
謝礼：544千円
修理報告書印刷製本費：580千円
展示事業保険料：45千円
施設管理委託料：219千円
給水分担金：126千円
その他経費：213千円</p> | <p>1,727 ふるさと文化課</p> |

- **[継続・4K環境] 環境基本計画推進事業（地球環境施策人材育成事業）**…………… 430 環境保全課
 (25,000)
[目的] 「環境調和都市 河内長野」を実現するため、環境基本計画の施策展開を担う地域人材を育成する。
[内容] 平成23年度に緊急雇用対策として実施した環境共生塾を市民団体、事業者と協働、連携し、環境情報の提供を行う市民向け講座、環境ボランティアの育成を図る環境ボランティア養成講座として開催する。
 講師謝礼：360千円 講座用消耗品費：70千円
- **[継続・4K環境] 環境基本計画推進事業（竹バイオマス普及促進事業）**…………… 675 環境保全課
 (1,876)
[目的] 循環型まちづくりを推進するため、河内長野市バイオマスタウン構想に基づき、市・市民・事業者が連携して市所有竹林を使用した竹バイオマス事業を実施し、地域に根ざした資源の利活用の可能性を探る。
[内容] 土壌改良材として竹パウダーを製作し、野菜の育成実証調査等を行う。
 河内長野市バイオマスタウン推進協議会委員報酬：208千円
 竹パウダー製作及び土壌改良材試験謝礼：400千円 など
- **[新規・4K環境] 環境啓発推進事業**…………… 1,800 環境保全課
[目的] 本市の環境保全の取り組みを冊子にまとめ、環境啓発を図る。
[内容] 環境啓発冊子の作成委託料：1,760千円 消耗品費：40千円
- **[継続] 衛生処理場関連整備事業**…………… 4,146 環境衛生課
 (37,413)
[目的] 小井関集会所用地の測量及び集会所の改修設計を行う。
[内容] 測量設計等委託料：4,146千円
- **[継続] 日野・滝畑地区環境整備事業**…………… 31,700 クリーンセンター環境事業推進室
 (14,000)
[目的] 日野地区において、共同墓地上部ため池等の安全対策調査及び測量設計等、お池下流水路改修整備工事（上流部）を行う。滝畑地区においては、滝畑ふるさと施設整備事業に係る計画策定、荒滝キャンプ場上下水道整備及び滝畑コミュニティセンター駐車場整備に係る測量設計等を行う。
[内容] 安全対策調査・測量設計等委託料：22,700千円
 工事請負費：9,000千円

2. 共生共感都市

- ◇地域福祉の充実
- ◇健康づくりの推進
- ◇人権の尊重

○ [新規] 成年後見制度利用支援事業	403	生活福祉課
[目的] 認知症高齢者や一人暮らし高齢者の増加に伴い、今後、後見人等が高齢者の介護サービスの利用契約等を中心に後見等の業務を行うことが多く想定されるため、弁護士などの専門職後見人に加え、地域で身近な関係を活かした支援を行う「市民後見人」を中心とした支援体制を構築する。		
[内容] 判断能力が不十分になっても、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、市民後見人の活動をしてみたいと思われる方を養成するため、養成講座を開催する。（なお、後見等業務に係る報酬は無報酬である）養成講座終了後は、市に名簿登録を行ったうえで家庭裁判所に候補者を推薦し、裁判所が市民後見人として選任する。 委託料：403千円（社会福祉協議会委託） 【特定財源：国（市民後見推進事業補助金）403千円】		
○ [充実・4K健康] 老人クラブ活動補助事業	11,935 (9,896)	介護高齢課
[目的] 老人クラブ活動に対する補助内容を見直すことにより、高齢者の生きがい、健康づくりの充実を図り、老人クラブ活動の更なる活性化を図る。		
[内容] 補助対象となる事業に要した経費を補助する。 H23年度 1単位クラブあたり50,000円を上限として補助 H24年度 1単位クラブあたり100,000円を上限に（25,000円+25,000円を超えた額の1/2を）補助 H24予算：単位クラブ 7,735千円 連合会 2,200千円 相互支援事業 2,000千円 【特定財源：府 在宅高齢者福祉対策補助金2,922千円】		
○ [新規・4K健康] 徘徊高齢者SOSネットワーク事業	126	介護高齢課
[目的] 認知症高齢者が徘徊し行方がわからなくなった場合に、警察への通報とともに市介護高齢課（休日の場合は包括支援センター）に連絡いただき、徘徊高齢者の情報を地域の協力機関へ一斉FAX送信し早期の発見を目指す。		
[内容] i-FAX使用料 26.25円/枚×200ヶ所×24回=126千円		
○ [新規] 介護予防普及推進事業（自主グループ支援）	22	健康推進課
[目的] 介護予防運動教室終了後も、継続した健康づくりに取り組むため、受講者が自主グループをつくり自主的に健康づくりに取り組むことを支援する。		
[内容] 現状では、自主グループの運営は運動メニューのマンネリ化や意欲の衰退等が見られる。そこでグループ同士の定期的交流や、健康運動指導士から運動メニューの提供を行い、自主継続を支援する。 健康運動指導士報償費：22千円		
○ [新規・4K健康] モックル体操普及推進事業	3,552	介護高齢課
[目的] 高齢者の健康づくりを推進する。		
[内容] オリジナルの介護予防体操の作成及び普及のためのリーダー養成講座を実施 モックル体操作成委託料：3,352千円 消耗品：200千円 【特定財源：長寿ふれあい基金3,552千円】		
○ [新規・4K健康] ふれあい収集（ごみ出し困難者への訪問収集）の実施	2,969	環境衛生課
[目的] ごみ集積場所までごみ出しを行うことが困難な高齢者や障がい者等のいわゆる「ごみ出し困難者」に対する支援策として、玄関前に出されたごみを訪問収集する「ふれあい収集」を実施する。		
[内容] 訪問収集（ふれあい収集）の実施 再任用職員人件費：2,969千円		

○【新規・4K健康】障がい者虐待防止対策事業

3,024 障がい福祉課

【目的】「障害者虐待防止法」の施行（平成24年10月1日）に伴い、障がい者虐待防止、養護者に対する支援等に関する施策を促進し、障がい者の権利利益を擁護する。

【内容】関係機関等の協力体制の整備を行うとともに、市障がい福祉課窓口を「市障がい者虐待防止センター」と位置づけ、虐待通報対応、相談窓口などの整備を行う。
嘱託員報酬（社会福祉士などの専門職を任用）：3,024千円
【特定財源：在宅福祉事業費補助金（障がい者虐待防止対策支援事業補助金）（国1/2）1,512千円】

○【充実・4K健康】障がい者就労支援事業

51,237 障がい福祉課
(23,520)

【目的】障がい者の人口が増加傾向にあり、地域での自立した生活と社会参加を地域全域で支える体制づくりが求められているなか、長引く経済不況の影響で、さらに困難を極める障がい者の就労支援対策を実施する。

【内容】（試行的雇用）
市アルバイト職員としての知的・精神障がい者の雇用に向けて、事務補助の実習・訓練を行い、可能な課においては、試行的な雇用を実施し、課題を抽出する。
アルバイト賃金：581千円
（新事業所の設置）
法人格を有しない無認可作業所3箇所の障がい福祉サービス事業所への移行を図ることと併せて、庁舎内食堂跡に食堂に準ずる機能をもつ新事業所を設置し、4箇所一体となった運営により、障がい者の就労を支援していく。
扶助費：49,056千円（訓練等給付費）
【特定財源：障がい者自立支援給付費負担金（国1/2・府1/4）36,792千円】
（就労支援）
就労支援や授産活動活性化の取組みを行う作業所団体への補助の充実
・障がい者福祉センターあかみねなどの公共施設における清掃訓練の実施
・企業や市民向けの啓発ビデオの作成（訓練風景、各作業所の紹介など）
補助金：1,600千円

○【充実・4K健康】重度障がい者タクシー料金助成事業の対象者拡大

8,245 障がい福祉課
(7,731)

【目的】重度障がい者（児）に対し、タクシー料金の一部を助成することにより、生活行動範囲の拡大と社会参加の促進に寄与し、福祉の増進を図る。

【内容】タクシーの初乗り運賃相当額を助成する制度において、「在宅」の要件を撤廃し、施設入所・入院している者も対象に加える。
（助成内容）月2回×月数の利用券を配布し、初乗り運賃相当額（630円）を助成する。
（施設対象者予定数）34人を想定（現在の利用率を勘案し算出）
扶助費：8,245千円
【特定財源：地域生活支援費補助金（国1/2・府1/4）6,183千円】

○【新規・4K健康】発達障がい児支援事業

4,200 障がい福祉課

【目的】発達障がいの早期発見、診断、療育など支援体制を整備することにより、発達障がい児及びその家族等を支援する。

【内容】法改正による府から市町村への実施主体変更に伴い、H23年度をもって終了する大阪府発達障がい療育等支援事業（発達障がい児を対象とした療育や相談支援を児童デイサービス事業所に委託して実施）を引き継ぎ、南河内各市町村と連携して実施する。
（対象機関）
自閉症児支援センターSun（府障害者福祉事業団運営 きらら内）
（事業内容）
発達検査、発達障がい児に対する療育、療育児の家族に対する指導、発達障がい児を抱える家族や関係機関等に対する相談支援
負担金：4,200千円
【特定財源：地域福祉・子育て支援交付金（特別枠・府10/10）4,200千円】

- **[充実・4K健康] 健康ウォーキング事業**…………… 245 健康推進課
(400)
- [目的]** 生活習慣病や要介護状態になることを予防するために、運動の方法としていつでもどこでも取り組めるウォーキングを推進する。
- [内容]** 安全で効果的なウォーキングが行えるよう、ウォーキング講習会、ウォーキング実技を年2回開催する。
- 運動指導士報償費：22千円
ウォーキング大会看護師アルバイト賃金：23千円
コースガイドマップ作成：200千円
- **[充実・4K健康] 妊婦訪問事業**…………… 1,089 健康推進課
- [目的]** 妊娠期からの虐待予防のため、ハイリスク妊婦を早期に把握し支援を開始する。また、妊娠中の不安について、相談に応じ妊娠期を健やかに過ごせるよう支援を行う。
- [内容]** 現状では保健センターにて母子健康手帳の交付を受けた妊婦は保健師が全員面接しているが、それに加えて市民窓口課で交付を受けた妊婦に対しても、保健師または助産師が訪問し、早期支援、虐待防止に努める。
助産師、保健師アルバイト賃金：1,089千円
- **[充実・4K健康] 妊婦健康診査事業の充実**…………… 50,972 健康推進課
(43,285)
- [目的]** 妊婦の妊娠中毒症や糖尿病、貧血やその他の合併疾患のチェックを行い、流産・死産・未熟児の出生などを予防するための定期健康診査の充実とB型肝炎ウイルスの母子感染の予防を図る。
- [内容]** 現在、妊婦一人につき14回分（初回7,800円、2回目から14回目まで各3,900円）合計58,500円の公費助成を⇒14回分（初回19,300円、2回目から14回目まで各3,900円）合計70,000円に増額する。
妊婦健康診査実施委託料：48,172千円 妊婦健康診査府外受診扶助費：2,800千円
【特定財源：府12,862千円】
- **[充実・4K健康] 子ども医療費助成事業の充実**…………… 178,914 保険年金課
(138,810)
- [目的]** 少子高齢化現象の中で、安心して子どもを産み育てることのできる環境を作り出すとともに乳幼児等の健全な育成と児童福祉の向上を図る。
- [内容]** 乳幼児等の入通院に係る保険医療に係る自己負担分の一部助成と入院時食事療養費標準負担額の助成制度。H24年7月から通院に係る助成を市独自に小学校3年生まで拡大する。併せて事業名を「子ども医療費助成事業」へ変更する。
助成対象：通院は小学校就学前⇒小学校3年生までへ 入院は中学校3年生まで
扶助費178,914千円（うち拡充分42,417千円）
- **[新規・4K健康] 高齢者肺炎球菌予防接種の助成**…………… 5,797 健康推進課
- [目的]** 高齢者の肺炎球菌による肺炎等の感染症の発生及び蔓延を予防する。
- [内容]** 高齢者の肺炎球菌予防接種に対する助成を行う。
対象者：70歳以上 助成額3,000円/回
高齢者肺炎球菌予防接種補助金：5,797千円

3. 元氣創造都市

- ◇元氣な地域づくり
- ◇まちを担う人づくり
- ◇産業の活性化

- [継続・4K教育] 河内長野市民大学「くろまる塾」…………… 6,411 生涯学習課
(6,284)
- [目的] 市民が「いつでも・どこでも・だれでも・なんでも・みずから」学ぶことができ、その学習の成果が社会において適切に評価され、そこで身につけた知識・技能や積み重ねた経験を地域で活かすことができる生涯学習のまちづくりを推進するため、様々な学習の場と機会を提供する。
- [内容] 市内で実施される講座、イベント等の情報を一元化することにより、市民がどこへ行けばどんな学習ができるかがわかり、それぞれのニーズにあった講座、イベント等の選択が容易になる。また、講座等にポイント（単位）を付与することにより、インセンティブを働かせ、一定の取得ポイント数に達した方に学位を授与するなど、それを励みに市民の自己実現のため一層学習意欲を高める仕組みを構築している。
嘱託員報酬：2,929千円 アルバイト賃金：639千円 報償費（講師謝礼等）：1,277千円 印刷製本費（情報誌、受講者手帳）：777千円 旅費：40千円 役務費：320千円 委託料：397千円 使用料：32千円
- [新規・リーディング] 子育て拠点施設整備事業…………… 180,500 子育て支援課
- [目的] 子育て家庭に対する育児支援及び子どもの健全な育成への支援を行うことにより、子どもを地域全体で守り、育む基盤を整備する。
- [内容] 「ノバティながの」北館5階において、駅前立地の特性を活かし、本市の重点施策である「大阪一の教育都市」にふさわしい、出産から安心して子育てができる環境を実現するための子育て拠点施設を整備する。
平成24年10月オープン予定
監理委託料：6,500千円 看板等製作業務委託：12,000千円 工事請負費：147,000千円 初度備品購入費：15,000千円
【特定財源：国（社会資本整備総合交付金）66,200千円・市債89,300千円】
- [新規・リーディング] 子育て拠点施設管理運営事業…………… 28,111 子育て支援課
- [目的] 平成24年10月オープン予定の子育て拠点施設の管理運営を行う。
- [内容] 地域子育て支援事業、幼児健全発達支援事業など、子育て支援センターかわちながのの有している機能のほかに、一時預り事業や子ども交流ホールの設置など、子どもの育児・育成支援に向けた総合的な事業を展開する。
床賃借料（共益費相当額）：22,815千円（但し10ヶ月分、平年度ベース：27,378千円）
ノバティながの駐車場等負担金：3,150千円（但し6ヶ月分、平年度ベース：6,300千円）
その他（施設管理委託料など）
- [継続] 市立汐の宮保育所の民営化に向けた法人選定委員会の開催…………… 290 子育て支援課
(168)
- [目的] 民営化する汐の宮保育所の設置運営主体となる法人を募集、選定するに当たり、公平かつ適正な選定を行う必要があるため。
- [内容] 汐の宮保育所設置運営法人の選定
法人選定委員会 開催予定5回 委員数7人（学識・民生児童委員・保護者等）
委員報酬：290千円
- [新規・リーディング] 子育てのまち河内長野の魅力発信パンフレット作成事業…………… 189 子育て支援課
- [目的] 子育てのまち河内長野の魅力を外に発信するため、市のホームページと一体化したパンフレットを作成し周知することにより、子育て世代の転入促進に資する。
- [内容] 出産前から子どもの成長にあわせて受けることのできる行政サービスをまとめたパンフレットを作成し、各種イベントや公共施設、駅等で配布する。
印刷製本費：189千円
- [新規] 南花台地区小学校統廃合事業…………… 26,134 教育総務課
- [目的] 子どもたちにとってより良い教育環境の整備を図ることを目的とし、市立小学校の適正な学校規模を確保し、学校間の格差解消に向けた取り組みを実施するにあたり、南花台東小学校と西小学校を統合する。
- [内容] 新校開校準備費用等
消耗品費：858千円 委託料：12,142千円 備品購入費：8,477千円 等

● [継続] 小学校施設整備改善事業……………	176,032	教育総務課
[目的] 南花台地区の2つの小学校を統合するにあたり、老朽化している南花台東小学校を新小学校として活用するため、施設整備を実施し、安全で安心な教育環境を確保する。	(4,000)	
[内容] 南花台東小学校施設設備改善工事監理・設計等 工事監理、設計業務委託料：9,532千円 工事請負費：166,500千円 【特定財源：国（施設設備環境改善交付金）44,400千円・市債91,500千円】		
○ [継続・4K教育・リーディング] 学校図書室蔵書検索システム導入……………	3,521	教育総務課
[目的] 窓口業務（貸出・返却）の効率化と省力化、予約図書の活用、蔵書検索の短縮化・蔵書点検期間の短縮を行うことにより、児童・生徒の貸出冊数・読書量の増加と読書推進を図る。	(8,225)	
[内容] 各中学校で蔵書管理のデータベース化を行い、蔵書検索システムを導入する。 アルバイト賃金：2,439千円 消耗品費（ラベルシール）：315千円 電算システム賃借料：767千円		
○ [継続・4K教育・リーディング] 小・中学校図書整備事業……………	13,527	教育総務課
[目的] 国の設定した「学校図書館図書標準」を目標に、課題図書・一般図書を年次的に整備し、読書環境の充実を図る。	(13,527)	
[内容] 蔵書数の充実を図り、全ての小・中学校で学校図書整備率100%を目指す。 平成22年度末時点の図書標準数：小学校 124,880冊、中学校 75,840冊 平成22年度末時点の冊数：小学校 121,635冊、中学校 74,933冊 図書購入費：13,527千円		
○ [継続] 小学校安全管理員の配置……………	11,036	教育総務課
[目的] 小学校の一定の場所（校門）において訪問者をチェックする機能を果たすとともに、不審者を発見した場合に校長や警察などの関係機関へ通報するなどの役割を担う要員として学校安全管理員を配置し、児童などの学校生活の安全確保を図る。	(11,133)	
[内容] 学校安全管理業務委託料：11,036千円		
● [継続・4K教育] 小・中学校施設大規模改造事業……………	7,621	教育総務課
[目的] 学校施設は、児童や生徒等が学習や生活をしながら一日の大半を過ごす場所であり、また、台風や地震等の災害が発生した時には市民の応急的な避難場所となるなど、施設の果たす役割は非常に重要なものとなっている。そのため、可能な限り早期に施設の耐震化を図り、安全で安心できる教育環境を確保する。	(8,428)	
[内容] 校舎耐震補強工事監理業務委託料 長野小学校校舎：2,048千円 長野中学校校舎：3,265千円 東中学校校舎：2,308千円 （※設計業務委託料・工事請負費は、平成24年3月議会補正予算で計上予定）		
● [新規] 学校（園）安全対策事業（インターホンの設置）……………	12,437	教育総務課
[目的] 千代田小学校他3校の特別教室と職員室を結ぶインターホンを設置し、児童の安全を確保する。		
[内容] 設置校 千代田小、長野小、小山田小、天野小 インターホン設置工事費：12,437千円		
● [新規] 学校（園）安全対策事業（小学校通学路安全対策事業）……………	1,540	教育総務課
[目的] 通学路橋梁の老朽耐震調査診断を行うことにより、登下校時の児童の安全を確保する。		
[内容] 調査対象橋梁 石仏小進入路橋梁、天見小橋梁 老朽耐震調査診断業務委託料：1,540千円		

- **[充実・4K教育] 中学校給食の実施**…………… 34,599 学校教育課
(17,077)
- [目的]** 「食」は生きる上での基本であり、健康で豊かな生活を過ごすための根源であるが、食生活を取り巻く社会環境が近年大きく変化し、野菜の摂取不足や朝食の欠食による「栄養の偏り」や「食生活の乱れ」など、食をめぐる問題が発生している。これらの新たな問題を解決するため、学校における食育を組織的・計画的に行い、中学生に栄養バランスのとれた昼食を提供するとともに、望ましい食習慣を身に付けさせる。
- [内容]** 東中学校をモデル校として平成23年11月から実施済み。希望選択制（弁当給食）で生徒が申し込みを行い、給食センターで調理・配送を行う。平成24年度においては、西中学校・加賀田中学校・南花台中学校でも同様の給食を実施する。
 弁当受渡室設計業務委託料：2,150千円（ハード整備）
 弁当受渡室整備工事請負費：14,400千円（ハード整備）
 嘱託員報酬：2,641千円
 消耗品費（弁当箱、ラック等）：727千円
 委託料（給食献立システム、給食予約システム等）：9,541千円
 中学校給食予約システム賃借料：4,500千円
 備品購入費（配膳台）：640千円
 【特定財源：府（中学校給食導入促進事業補助金）16,200千円】
- **[充実・4K教育・リーディング] コミュニティ・スクール（学校運営協議会）**…………… 11,549 学校教育課
(2,514) 生涯学習課
- [目的]** 未来を担う社会の宝物である子どもたちの健やかな成長のために、「こどもだいじ」の理念を醸成するとともに、家庭、地域社会がそれぞれの教育力を高め、お互いの「つながり」を拡大していく。
- [内容]** 各学校において、地域住民が学校運営や子どもの教育活動に参画する制度を構築し、地域の教育資源を生かすなど、創意工夫を凝らした豊かな教育活動を展開する。なお、平成23年度の小学校4校（加賀田小、石仏小、千代田小、楠小）でのモデル実施を経て、平成24年度からは全14小学校で実施する。
 委員報酬：6,842千円
 報償費（講師謝礼等）：360千円
 消耗品費：4,200千円
 通信運搬費：143千円
 委員費用弁償：4千円
- **[充実・4K教育] 使える英語プロジェクト事業**…………… 1,844 学校教育課
(1,599)
- [目的]** 義務教育終了段階で、自分の考えや意見を英語で伝えられる生徒（「英語をつかうなにわっ子」）の育成をめざす。また、「読む」「書く」「聞く」「話す」をバランスよくはぐくむ授業への改善と、自学自習力を育成する。
- [内容]** 英語教室の環境整備、イングリッシュ・フェスティバルの開催、英語検定集中講座の開催（中学校）などを行う。
 講師謝礼：90千円
 消耗品費：690千円
 英語能力判定テスト実施業務委託料：344千円
 備品購入費：720千円
 【特定財源：府（使える英語プロジェクト事業補助金）1,672千円】
- **[充実・4K教育・リーディング] 小中一貫教育推進事業**…………… 59,979 学校教育課
(18,264)
- [目的]** 「中一ギャップ」といわれる小学校から中学校への段差解消が課題となっている。そのため、小中が一貫した教育を行うことにより、学校生活、生徒指導及び学習面などにおいて、中学校生活の不安を解消することはもとより、確かな学力や豊かな心を育てていく。
- [内容]** 平成22年度は美加の台中校区（美加の台小、美加の台中）、さらに平成23年度は西中校区（高向小、天野小、西中）において小中一貫教育を実施。平成24年度から全7中学校区で実施する。
 嘱託員報酬：58,299千円
 講師謝礼：210千円
 消耗品費：1,470千円
- **[充実・4K教育] 子ども教育支援センター事業**…………… 21,345 学校教育課
(21,383)
- [目的]** 子ども教育支援センターの4機能（教育相談センター、教育メディアセンター、教育研修センター、教科書センター）の活用及び運用の推進を図るとともに、ICT等を活用することにより、研修体制の確立を図る。
- [内容]** 嘱託員報酬：14,648千円
 アルバイト賃金：5,154千円
 消耗品費：173千円 など

- **[継続] 学校支援地域本部事業**…………… 2,801 生涯学習課
[目的] 地域の方が学校で活動する体制を整備し、生涯学習における成果を学校の場で活かし、地域ぐるみで子どもの育ちを充実させる。
[内容] 地域のボランティアが自らの経験や学習の成果を活用する場を広げる。
 コーディネーター謝礼：1,431千円
 消耗品費：1,330千円
 役務費（切手等）：40千円
 【特定財源：府（教育コミュニティづくり推進事業費補助金2/3）1,866千円】
- **[充実・4K教育・リーディング] 図書館ボランティア活動推進事業**…………… 588 図書館
 (250)
[目的] 市民の利用ニーズに応え、市民の生涯学習を支援する拠点施設としての役割を担っていくため、図書館職員と市民がともに図書館事業に参加し、「市民の図書館」を育てていくことを目指す。
[内容] 児童書に関する知識や遊び方、読み聞かせの技術などを学んでいただくための講座やおはなし会で活動するためのスキルアップを目的とした講座を開催するなど、図書館ボランティアの方々の養成を図り、特に、H24年度は、視覚障がい者に資料を朗読することを目的とした「対面朗読サービス」の養成講座を実施する。
 講師謝礼：480千円
 アルバイト賃金：108千円（講座受講中の一時保育）
- **[新規・4K経済] 図書館内サービス事業（図書館の広域相互利用の実施）**…………… 945 図書館
[目的] 近隣の市立図書館との連携により、他市住民の利用を認める広域相互利用を実施し、住民の生活圏に即した図書館サービスを行うことで、利便性の向上を図る。
[内容] 現行の利用者登録の要件（在住・在勤・在学）を拡大し、中部9市（河内長野市・八尾市・柏原市・東大阪市・富田林市・松原市・羽曳野市・藤井寺市・大阪狭山市）と大阪市の図書館の利用者の相互利用を認める。
 実施時期：H24年7月1日～
 利用者カード作成：420千円
 電算処理業務委託：525千円
- **[新規・4K教育] くろまるキッズ事業**…………… 473 青少年育成課
[目的] 市内在住・在学の小・中学生を対象に、市の主催事業、委託事業及び地域の活動や行事への積極的な参加の促進を図る。また現在、各課で実施している事業の情報提供機能を統合していくことにより、情報の受け手にわかりやすいものとする。
[内容] 既存の市主催・委託イベントなどに認定制度を導入し、認定されたイベントの参加者にはポイントシールを交付し、多く集めた小・中学生を年度末に表彰する。
 アルバイト賃金：233千円
 消耗品費：16千円
 印刷製本費：224千円
- **[継続・4K教育] 夏休み子ども教室事業**…………… 275 青少年育成課
 (200)
[目的] 夏休みに子どもが安心して活動できる「子どもの居場所」を設け、様々な体験の機会を提供することで子どもたちの学が意欲を高める。
[内容] 市内全域の小学生を対象に、市民交流センター（キックス）において「夏休み子ども教室」を実施する。
 アルバイト賃金：70千円 安全管理員等報償費：120千円 消耗品費：85千円
- **[新規] 放課後児童会施設整備事業**…………… 29,504 青少年育成課
[目的] 平成25年4月に南花台東・西小学校が統合されることに伴い、放課後児童会施設の増設を行う。
[内容] 放課後児童会施設の増設
 建築確認手数料：75千円 監理・設計等委託料：2,763千円 工事請負費：26,666千円
 【特定財源：府（子育て支援のための拠点施設整備費補助金）14,336千円】

● [新規・4K教育] スポーツ施設整備事業

20,168 生涯学習課

- [目的] 市民が安心してスポーツできる環境を整えるため、老朽化したスポーツ施設の改修及び新たなニーズへの対応整備を推進する。
- [内容] 既存スポーツ施設の安全・安心利用を最優先に改良整備を行う。また、新たなニーズへの対応として、下里総合運動場の人工芝球技場整備に係る測量を実施する。
 赤峰市民広場防球ネット工事：9,280千円
 市民総合体育館屋上防水工事：8,088千円
 測量設計等委託料：2,800千円

● [新規] 市立スポーツ施設に係る指定管理者制度の導入

88,666 生涯学習課

- [目的] 市民サービスの向上と経費の節減等が図れる指定管理者制度を、市立スポーツ施設に導入することで、多様化する住民ニーズに応える。
- [内容] H24年4月から市内13箇所のスポーツ施設の管理運営について、市民スポーツ大会事業や大阪府総合体育大会事業などを本市から受託し、さらに、各種競技大会などを数多く主催するなど、本市のスポーツ振興の担い手である「NPO法人河内長野市総合スポーツ振興会」へ指定管理者制度のもと委託するものとする。
 また、指定管理者による効率的な施設運営に向けた動機付けに有効である利用料金制を採用し、利用料金の総額が予算金額を超えた場合は、その5割を当市に還元する仕組みをあわせて導入する。
 スポーツ施設管理運営業務委託料：88,666千円

● [継続・4K環境] 国・府・市指定文化財保存事業

51,737 ふるさと文化課

- [目的] 国宝を含む187件ある指定文化財を後世に残すべく、所有者との協力により保全を行い、教育や観光資源として活用を図る。
- [内容] 老朽化した具財の補修・改修や、無形民俗文化財（西代神楽等）への保存継承への支援、文化財施設の防災設備管理等への補助を行う。
 負担金、補助及び交付金：
 国指定文化財保存修理事業補助金 46,594千円
 （金剛寺金堂23,000千円・大日如来9,875千円・観心寺建掛塔6,000千円 等）
 府指定文化財保存修理事業補助金 2,834千円（金剛寺築地塼2,025千円 等）
 市指定文化財保存修理事業補助金 2,309千円（無形民俗文化財保存継承900千円
 選定保存地域育成900千円 等）

(44,266)

● [継続・4K環境・リーディング] 歴史遺産活用事業（烏帽子形城跡保存管理・整備事業）

833 ふるさと文化課

- [目的] 烏帽子形城跡は、遺構の保存状態が極めて良好であり、中世の山城の様子を今日に伝える良好な資料である。また一般的に、山城は、立ち入ることが難しい険しい場所に位置することが多いが、烏帽子形城は、市街地の中に位置しており、市民が郷土の歴史を学習する上で格好の教材となりうる。これらの資源の活用によりまちの活性化に繋げる。
- [内容] 烏帽子形城跡が国指定を受けたことを受けて、記念講演などを実施し、貴重な文化遺産が市内に豊富に残されていることのPRを実施するとともに、市外に向けても当市の魅力を発信していく。また、指定後の管理・整備のあり方を明確化するために、史跡保存管理計画と史跡整備基本計画を策定する。
 烏帽子形城跡保全管理整備委員会報酬：84千円
 国指定記念講演講師謝礼：105千円
 烏帽子形城跡国指定記念ポスター等印刷：214千円
 烏帽子形城跡保存管理・整備計画印刷：400千円
 旅費：30千円

(829)

○ [新規・4K環境] 「文化財のまち」啓発事業

1,989 ふるさと文化課

- [目的] 長い歴史と多くの文化財を持つ郷土のすばらしさを広く市民に周知することでふるさとを愛する心を育てる。
- [内容] ・くろまる館のマスコット「くろまる君」を活用し、着ぐるみ・缶バッジ等を作製し、歴史への親しみやすさを演出する。
 ・歴史年表を広く配布し、ふるさとの歴史への関心を高める。
 ・紺屋型紙クリアファイルを作製、販売する。
 消耗品費：100千円
 印刷製本費（クリアファイル・歴史年表）：939千円
 着ぐるみ作製委託料：800千円
 備品購入費（缶バッジ等）：150千円

○ [新規・4K環境] 文化振興事業（森とアート推進事業）……………

800 ふるさと文化課

[目的] 多くの緑やきれいな水に恵まれた山林部や丘陵部を「奥河内」と名づけ、そのイメージを活用した文化振興事業を実施する。

[内容] H24年度は滝畑アート・ウォーキング（※）開催15周年であり、これを記念して「森とアートIN TAKIHATA」を実施する。実施にあたっては、植物性資材保護の重要性を謳っている滝畑ふるさと文化財の森センターを活用し、アートを切り口とした森林の重要性を伝えていく。

（※）文化庁との共催で大阪府並びに河内長野市の諸団体が実行委員会を組織して、平成9年度より5年間実施した河内長野市海外芸術家交流事業

（事業概要）当該イベントは、小学生3～6年生を対象に募集を行い、当日は宿泊を伴うイベントとし、作品の製作などを行う。作品は間伐材等を用いたものとする。また、展示会場も間伐材や茅を用いたアートの会場とする。

委託料：800千円

○ [新規・4K経済] 地域商業活性化事業（宅配事業の周知等）……………

2,944 商工観光課

[目的] 平成22年度に実施した研究事業の結果を踏まえ、買物弱者に対する「商品の宅配」について、商業者などによる事業を周知することにより、市内の商業活性化や買物弱者の支援を図る。

[内容] 市内事業者を中心とした、民間の宅配、御用聞き、買物代行や既に行っている福祉施設（介護保険事業、生活援助事業、ホームヘルパー・ガイドヘルパーの派遣など）の情報を一元化した情報冊子を作成し、配布する。また、他の手法についても事業者と協議する。

委託料：2,944千円

○ [継続・4K経済] 特産品工業振興事業（特産品販路拡大の推進）……………

7,446 商工観光課

[目的] 市ならではの地域資源を活かした特産品の発掘・販路拡大を行うことにより、地域産業の活性化及び“まち”の魅力向上を図る。

[内容] 市の特産品の販路拡大やPR事業を実施するとともに、平成23年度に策定した河内長野市産品ブランド化推進計画に基づき認定された河内長野市産品のPR及び販売促進を実施する。

委託料：7,446千円

(3,914)

○ [新規・4K経済] かわちながの生き活きいただきます事業……………

600 農林課

[目的] 河内長野市産の農林産物を活用したお弁当を作成・販売することにより、市内の農家と飲食店との交流の場を提供し、河内長野市産の農林産物及び地産地消をPRするとともに、6次産業化のための講習会を開催することにより農商工連携を推進する。

※6次産業とは、農業や林業の事業者が加工や販売・流通まで関わる仕組みのこと。

[内容] 本市産の農林産物を使用したお弁当を作成・販売することにより、農商工連携を推進する。また6次産業化に取り組もうとしている市民を対象とした講習会を開催する。

委託料：600千円

○ [新規・4K経済] 農業経営近代化推進事業（上岩瀬加工所建設支援事業）……………

5,800 農林課

[目的] 少子高齢化が進行し過疎化が進む天見地区において、シイタケ等の農林産物の加工所を建設し、同地区住民だけでなく市民が利用できる交流の場を提供するとともに災害時における避難所機能を兼ね備える。

[内容] 上岩瀬地区加工所建設に対する農林漁業振興事業補助金を交付する。

補助金：5,800千円

【特定財源：府（大阪版認定農業者支援事業補助金）4,000千円】

○ [新規・4K環境・リーディング] 森林プラン推進事業（薪ステーション整備事業補助金交付事業）… 2,000 農林課

[目的] 森林に放置される間伐材を有効利用するために、薪を生産し燃料として利用することにより、化石燃料の代替エネルギーとしてクリーンで再生可能なバイオ燃料への転換を促進し、地球温暖化防止、低炭素社会の実現を図る。

[内容] 間伐や間伐材を利用して、本事業の目的を達成することができる事業実施者に対し補助金を交付する。
補助金：2,000千円

● [充実・4K経済・リーディング] 都市農村交流推進事業（農の拠点整備推進事業）… 7,116 農林課

[目的] 都市圏に近接しながらも豊かな自然環境を有する本市の立地条件を活かし、「地産地消の推進」「交流型農業の展開」「農商工の連携等」の視点から、農の資源の活用により、まちの魅力を高め、農業をはじめとした地域産業の振興や交流人口の拡大等を目指す。

[内容] 花の文化園や木根館、くろまる館をはじめ、石川やほ場整備地区などの地域資源が一定エリアに集約された「高向地区」において、農産物直売所等からなる農の拠点を整備するための用地測量等を行う。
アルバイト賃金：436千円、不動産鑑定料：730千円、用地測量委託料：5,950千円
【特定財源：国（社会資本整備総合交付金）2,380千円、市債3,200千円】

● [継続] 農村総合整備事業… 63,000 農林課

[目的] 農業の生産性及び効率性を向上させるためのほ場整備や、各ほ場へのアクセス向上や集落内道路の安全性の向上を目的とした農業集落道の整備を行う。

[内容] 府が実施する農村振興総合整備事業「高木・高向・川上地区」に対する負担金：63,000千円
ほ場整備（補完工）A=6.6ha（高木地区）
ほ場整備A=2.3ha（川上地区）
集落道整備
【特定財源：市債16,200千円】

● [継続・4K経済] 広域農道整備事業（ふるさと農道整備事業）… 75,250 農林課

[目的] 市南部の5つの谷を結ぶ広域幹線道路の整備を行い、地域交流の促進や利便性の向上、農業経営体質の改善、農林産物輸送体制の強化を図る。

[内容] 府が実施する広域農道整備事業に対する負担金：75,250千円
<全体計画>起点・清水～終点・日野 L=5.5km W=9m(車道7m+歩道2m)
道路工・舗装工
【特定財源：市債67,700千円】

● [継続] 一般土地改良事業… 8,260 農林課

[目的] 安定した農業用水の確保による農業生産の向上及びため池の耐震診断による安全の確保を図る。

[内容] 農業生産の向上を図るために、水路・ため池の改修及び土地改良補助金の交付を行う。
ため池測量設計委託料：2,800千円…丹保池等
ため池耐震事業負担金：3,750千円…大池、灰原池、ひょうたん池
土地改良事業補助金：1,710千円…（水路改修）オノ神水利組合、東溝・西溝水利組合

○ [新規・4K経済] 産業振興ビジョン策定事業… 2,000 産業活性化室

[目的] 産業振興を進めるにあたり、本市がリーディングプランとして進めている事業等との整合を図りながら、本市特有の地域資源を活かした河内長野市としての産業のあり方について目指すべき方向性を示し、産業の振興を図ることを目的として、産学官民連携により河内長野市産業振興ビジョンを策定する。

[内容] ワーキンググループを発足させるとともに、企業・事業者、有識者などからなる会議を立ち上げ、地域産業の現況を把握し、各分野の振興策が有機的に連動した地域産業振興の基本計画を策定する。
謝礼等：300千円 策定委託料：1,700千円

- **[継続・4K経済・環境] 森林プラン推進事業**…………… 48,430 農林課
 (51,701)
- [目的]** 豊かな自然環境を保全するため森林を健全な状態に維持し、次世代に引き継ぐ。
- [内容]** 環境保全林整備事業(市直営間伐)
 荒廃した人工林において、市直営による間伐を実施し、地球の温暖化の防止、国土の保全、水源の涵養など森林が持つ公益的機能の維持・増進を図る。
 H21より美しい森林づくり基盤整備交付金(国費)を整備事業に充当。
 水源保護区域内：整備面積約51ha、水源保護区域外：整備面積約6ha
 環境保全林整備業務委託料：18,810千円、環境保全林調査等業務委託料：6,000千円
 森林総合整備事業補助金交付業務ほか
 間伐・下刈り・作業道開設・ボランティア活動等の事業実施者に対し補助金を交付
 補助金：11,800千円
 豊かな森林づくり基金への積立金：11,820千円
 【特定財源：国(美しい森林づくり基盤整備交付金)9,405千円、水道事業会計繰入金11,720千円、豊かな森林づくり基金12,150千円】
- **[継続] 林道整備事業**…………… 10,000 農林課
 (4,500)
- [目的]** 林道・作業道等を整備することにより、山間地域の生活環境の向上及び林業生産の向上を図る。
- [内容]** 林道千石谷線の整備工事
 工事請負費：10,000千円
 【特定財源：国(地域再生基盤強化交付金)5,000千円、市債4,500千円】
- **[充実] 観光啓発事業(観光情報発信事業)**…………… 7,764 商工観光課
 (1,660)
- [目的]** 河内長野市内の名所旧跡、伝統産業、各種イベント、自然等あらゆる観光資源について、ホームページやパンフレットなど情報発信の充実を図り、観光客の増加を図る。
- [内容]** ホームページの運営及び日本語版・外国語版のパンフレットの製作等を行うとともに、温泉を主体とした観光PRを実施する。
 委託料：7,764千円
- **[新規] ロケ支援事業**…………… 58 産業活性化室
- [目的]** 映画・ドラマ・コマーシャル等の映像を通じて本市が有する観光や自然、ひとなどの魅力を広く伝えることにより、地域の結びつきを強めるとともに、ロケによる経済効果やまちの活性化を図る。
- [内容]** ロケ実施にかかる地元及び各機関との調整や法務研修などロケ支援にかかるノウハウを取得するため、ジャパン・フィルムコミッションの実施する研修に参加する。
 研修にかかる旅費及び負担金：58千円
- **[充実・4K環境・リーディング] 奥河内・湧くワク事業**…………… 10,600 産業活性化室
 (7,600)
- [目的]** 本市の持つ魅力(自然・歴史・文化等)を、㈱モンベル等の民間事業者のノウハウを活用し既存のメディア(会報誌等)や展示会、トレッキングイベント等を通じて、全国的にPRすることによって、金剛山や岩湧山などを含めた「奥河内」としての魅力や知名度を高め、地域資源を活用しながら、地域の活性化を図る。
- [内容]** 会員数約40万人を持つモンベル会員雑誌・HPに「フレンドエリア奥河内」として掲載する。また、「ちかくて、ふかい奥河内」イメージの醸成に向け、ポスターの掲示等を電鉄を中心に展開する他、いわば「奥河内」ファンクラブのようなサポートシステムの確立とホームページ等情報発信機能のブラッシュアップを進めるほか、スポーツイベントであるSEA TO SUMMITを実施する。
 モンベルフレンドエリア登録料：600千円 奥河内イメージ戦略推進委託料：5,000千円 奥河内イベント戦略推進委託料：5,000千円
- **[継続・4K経済・リーディング] 地域ブランド推進事業**…………… 2,322 産業活性化室
 (3,589)
- [目的]** 河内長野市の豊かな自然、地域の特性等を活かし生産された産品を「河内長野市ブランド産品」として認定し、河内長野市の特徴を活かした農産物や加工品等の魅力を消費者にアピールすることで、地産地消の普及促進と産品の認知度向上および売上増大、イメージアップを目指す。また、これにより生産者の意欲を高め、市域農業の活性化をはじめとした市産業全体の振興に資することを目的とする。
- [内容]** 有識者や生産者、消費者等からなる事業推進のための委員会において、ブランド産品の公募及び認定を行い、認定品のPR等を実施する。
 委託料：1,500千円 委員報酬：302千円 など

4. 安全安心都市

- ◇日常生活における安全安心の確保
- ◇非常時への対応
- ◇都市基盤の質的な充実

<p>○ [充実] 防犯カメラ設置費補助事業……………</p> <p>[目的] 自治会等が行う防犯活動の一部経費を助成し、自主防犯活動を推進する。</p> <p>[内容] 自治会が防犯カメラを設置するための経費に対して補助を行う。 1台につき上限10万円として、1/2補助。 防犯カメラ設置補助金：3,500千円</p>	<p>3,500 自治振興課 (1,200)</p>
<p>● [継続] 消防防災拠点施設整備事業……………</p> <p>[目的] 消防庁舎の建設及び防災拠点の整備を行い、災害に対する防災意識の向上はもとより、大規模な災害時への対応を図る。</p> <p>[内容] 継続費（H24年度～H25年度設定） 消防防災拠点施設の建築工事の実施。 工事監理業務委託料：6,680千円 消防防災拠点施設建設工事：55,000千円 建築確認申請手数料等：505千円 【特定財源：市債：2,500千円 消防防災拠点施設建設基金：59,180千円】</p>	<p>62,185 消防総務課 (34,701)</p>
<p>● [継続] 消防施設・設備整備事業……………</p> <p>[目的] 計画的な車両の更新、消火栓の整備などを実施することにより、消防力の維持に努める。</p> <p>[内容] 備品購入費（車両更新）：軽四搬送車1台(3,284千円) 査察車1台(4,500千円) 消防団ポンプ自動車2台（野作・天見）(34,000千円) 繰出金：新消火栓設置10箇所及び消火栓修理(6,000千円) 【特定財源 府（石油貯蔵施設立地対策等交付金）：3,791千円、市債：32,300千円】</p>	<p>47,784 消防総務課 (67,990) 警防課</p>
<p>● [新規] 救助・救急事業……………</p> <p>[目的] 山岳事故に対して迅速に対応することで、山登りをされている方々の安全を確保する。</p> <p>[内容] 山岳事故用の資機材の購入と事故に対応できるようにスキルアップするための研修費など 消耗品費：1,200千円 研修負担金など：53千円</p>	<p>1,253 警防課</p>
<p>○ [継続・4K環境] 救急安心センターおおさかへの加入……………</p> <p>[目的] 市民からの救急医療相談を受けることによって、救急需要の充実を図る。</p> <p>[内容] 大阪市を対象地域として、実施してきた「救急安心センターおおさか」を、平成22年12月から大阪府内全域に拡大し、広域的に消防と医療が連携した救急医療相談体制を構築している。24時間365日、医師・看護師・相談員により救急医療相談体制を整備することで、市民の不安である病氣やけがの状態からの応急処置について、症状に応じた適切な医療機関の照会、また緊急性の高いと判断される場合は救急車を出動させる等の対応を行う。 救急安心センターおおさか運営費負担金：2,136千円</p>	<p>2,136 警防課 (2,195)</p>
<p>○ [充実] 自主防災組織育成事業……………</p> <p>[目的] 河内長野市地域防災計画に基づき、自主防災組織に対し、防災資機材等の整備及び自主防災活動の推進に必要な助成を行うことにより、防災体制を確立し、市民の防災意識の向上を図る。</p> <p>[内容] 昨今地域における自主防災組織の重要性が叫ばれている中で、自主防災組織の継続的な活動を促すため、活動推進に対する助成について、対象年度の制限をなくす。（現在は、5年を限度） 自主防災組織活動補助金：4,013千円</p>	<p>4,013 危機管理室 (2,643)</p>

○ **[新規] 避難所の防災設備整備**..... 8,647 危機管理室

- [目的]** 大規模災害時において、多数の避難者が避難してくると想定される小・中学校に、防災資機材や備蓄物資を収納する防災倉庫を年次的に整備する。また、停電に備え、各避難所に非常用発電機及び投光機を年次的に配備し、非常用電源を確保する。
- [内容]** 小学校14校、中学校7校における災害用備蓄倉庫の設置。
 避難所45箇所における避難所用照明・発電機の整備。
 3ヶ年での整備を実施。
 (H24)
 災害用備蓄倉庫の設置(小学校7校) : 2,800千円
 避難所用照明・発電機の整備(15箇所) : 5,847千円
 【財源 市債 : 8,600千円】

○ **[新規] 防災啓発パンフレットの配布**..... 1,878 危機管理室

- [目的]** 市民に対し、地震の被害を最小限に抑える正しい知識と日頃からの心構えを啓発する。
- [内容]** 地震発生に備えて家庭でできる安全対策や非常用品リストなど事前の備えに加え、発生したときの注意点などをまとめた冊子を配布する。
 印刷製本費 : 1,600千円
 配送委託料 : 278千円

● **[継続] 防火水槽補強事業**..... 27,580 警防課

- [目的]** 防火水槽の新設とともに、一方で老朽化が進んでいるものもみられるため、それらを補強することにより、市民の安全と安心を確保する。
- [内容]** (新設分)
 滝畑新水槽設定工事 : 9,600千円 (40t級)
 (老朽対応分)
 建築基準法施行以前に設置された防火水槽(15箇所)のうち道路下に設置されている9基を対象とし、H23年度に強度試験調査等を実施した。
 その調査結果に基づき、補強工事必要箇所は8基と判明。
 設計委託料 : 1,680千円
 防火水槽改修工事(補強2基(栄町・菊水町)) : 16,300千円
 【特定財源 市債 : 20,600千円】

○ **[充実・4K環境] 交通対策事業**..... 8,649 交通政策課

- [目的]** 将来も持続可能な公共交通を確保するためには、市民・公共交通事業者・行政などの関係者で公共交通を支える取り組みが不可欠である。そこで、今後のバス需要の増加に伴う移動ニーズを予測し、地域の状況やニーズに応じた公共交通の確保を図る。
- [内容]** 「河内長野市公共交通のあり方」に基づく取り組みの実施。(公共交通不便地域におけるタクシー運行の実施など)
 ・楠ヶ丘地域での乗合タクシー運行の実施に伴う経費負担 : 5,256千円
 ・モックルコミュニティバス上限200円運賃の試行等 : 1,733千円
 ・地域公共交通会議〔次期「河内長野市地域公共交通総合連携計画」作成等〕 : 1,660千円

● **[継続] 千代田駅前鳴尾線の整備**..... 55,000 交通政策課

- [目的]** 千代田駅東側の道路網の一部として計画している都市計画道路(駅前広場を含む)において、現在までに取得している既存ストック等を有効に利活用することにより事業効果を早期に発現するため、暫定型での整備を行い、通行車両の利便性と歩行者の安全確保を図りつつ、千代田駅東側の活性化を図る。
- [内容]** <全体計画> : 道路延長L=950m(うち80mは完成)幅員W=12m、駅広面積A=1500㎡のうち、市道貴望ヶ丘病院住宅線との交差点部(南側交差点部)から道路延長L=80m、幅員W=9.5m、駅広面積A=560㎡を先行し暫定整備を実施する。
 平成25年度より供用開始予定。
 (H24) 道路本線工事(L=80m) 駅前広場工事(A=560㎡) : 54,400千円 電柱移設補償 : 600千円
 【特定財源 : 市債49,500千円】

● **[継続] 三日市1号線の整備**..... 43,879 交通政策課

- [目的]** 三日市町駅周辺道路の交差点の安全性と駅へのアクセスの向上を図る。
- [内容]** <全体計画> 道路拡幅 : L=120m、W=4.5m→W=12~24m 交差点改良 : 1箇所
 (H24) 文化財調査等委託料 : 1,577千円、工事請負費 : 42,302千円

(136,959)

- **[継続] 広野高向線の整備**..... 18,000 交通政策課
 (14,648)
[目的] 年々車両交通量が増加している通学路指定された既存道路において、歩道幅員の確保と2車線の車道幅員の整備を実施し、通学路の安全確保と車両の安全通行を図る。現在までに取得している既存ストック等を有効に活用できる暫定型での整備を行い、事業効果を早期に発現し、通学路の安全確保と車両の安全通行を図る。
[内容] <全体計画> 道路延長L=450m、幅員W=8.5mのうち、取得済みの用地を有効活用して、L=360m区間においてW=6.0~8.0mでの暫定型での整備を図る。
 (H24) 工事請負費：18,000千円
 【特定財源：市債16,200千円】

- **[継続] 町井高木線の整備**..... 7,120 交通政策課
 (2,400)
[目的] 第2清掃工場建設関連事業であり、道路拡幅を行うことで歩行者の安全と地域住民の利便性の向上を図る。
[内容] <全体計画> 拡幅整備L=110m、幅員W=5.0m
 (H24) 用地測量：3,500千円、用地鑑定料：620千円、用地購入費：3,000千円

- **[新規] 天野山日野線の整備**..... 5,600 交通政策課
[目的] 大阪府施工のふるさと農道開通に伴う交通車両の増加が見込まれることより、歩行者の安全確保と車両の安全通行を図る。
[内容] <全体計画> 歩道設置：L=880m、W=1.5m（第1期区間L=280m、第2期区間L=600m）
 (H24) 用地測量、境界確定：5,600千円

- **[新規・4K経済] 下里大野線の整備**..... 2,100 交通政策課
[目的] 堺市へのアクセス道路を整備することで、堺臨海部発展の経済波及効果の活用及び、本市の地域資源を活用した観光や産業の振興、慢性的な国道310号の渋滞緩和を図る。
[内容] 府施工の大阪河内長野線（大野天野線）の延伸と堺市道畑下里線の整備に併せ、本市道下里大野線（本線拡幅：L=750m、W=7~9.5m バイパス整備：L=1500m、W=9.5m）の整備を行う。その前段で、住宅地内道路や狭隘通路を通行する車両の激増が予測されるため、交通量調査を行う。
 (H24) 交通量調査：2,100千円

- **[新規] 広野1号線の整備**..... 1,400 交通政策課
[目的] 狭隘で国道170号と鋭角交差の現況交差点の改良と、バイパス道路として都市計画道路小山田広野線の一部区間の整備を実施することにより、歩行者及び車両通行の安全確保、地域住民の利便性の向上を図る。
[内容] <全体計画> 道路新設改良 L=220m、W=16m
 (H24) 用地測量：1,400千円

- **[新規・リーディング] 河内長野駅前デッキ整備事業**..... 69,000 まちづくり推進室
[目的] 河内長野駅前の活性化及び歩行者空間の改善を図る。
[内容] 河内長野駅前のノバティながの北館と南館をつなぐデッキに屋根を設置する。
 (H24) 第1期工事：69,000千円
 【特定財源：国（社会資本整備総合交付金）27,600千円・市債37,200千円】

- **[充実] 中心市街地活性化推進事業**..... 5,900 まちづくり推進室
 (4,500)
[目的] 本市の玄関口である河内長野駅周辺は、本市の「顔」となる、中心市街地であることから、駅周辺を活性化させることによる市全域への波及効果を図る。
[内容] 現状の「にぎわいプラザ」の場所で、コミュニティの場として地域住民の交流や学びの場（くろまる塾などの講座・教室）、市民団体の活動拠点、地元特産のPR・販売スペース、本市の観光拠点として活用する。
 活性化事業委託料：5,900千円

○ [新規] 住宅マスタープラン等策定事業..... 4,581 まちづくり推進室

- [目的] 本市の空き家率は10.5%と府平均14.4%より低いものの、賃貸用、売却用になっていない住宅の空き家が多くなっている。そこで、本市の住宅施策を体系的に整理し、取り組むべき方向性を定めていくことで、空き家の減少や人口維持を図る。
- [内容] 住宅状況を把握するとともに、住宅施策の課題整理・基本方針の検討を行い、住宅生活基本計画を策定する。また、公営住宅に関しては、需要量や将来目標戸数の検討を行い、長寿命化計画を策定し、維持管理に活用する。
委員報酬：360千円 計画策定委託料：4,200千円 など
【特定財源：国（社会資本整備総合交付金）2,100千円】

○ [新規] 空き家バンク事業..... 359 まちづくり推進室

- [目的] 市内における空き家の有効活用を通して、河内長野市への定住促進による地域の活性化を図る。
- [内容] 個人所有の空き家で、売買、賃貸を希望する物件の情報を、市内定住等を目的として空き家を利用する希望者に紹介する仕組みを構築する。
啓発用パンフレット、ポスター等作成費：338千円 など

○ [継続・リーディング] 新婚世帯転入促進等補助事業（新婚世帯家賃・持家取得補助事業）.. 52,872 まちづくり推進室
(61,685)

- [目的] 人口減少の著しい若年層の転入促進・転出抑制を図ることにより、本市の人口維持及び人口構成バランスの改善や活力あるまちづくりを緊急に進める。
- [内容] ①新婚世帯家賃補助金の交付…平成23年4月1日以降に新たに市内で賃貸借契約を締結した、40歳未満の結婚3年以内の世帯に対し、月額最大1万2千円の補助を行う。
②新婚世帯持家取得補助金の交付…建物登記簿の所有権取得登記の受付日、または住宅ローンの抵当権設定登記の受付日が平成23年4月1日以降であり、夫婦の住宅ローン額の合計が500万円以上で、夫婦の所有権割合の合計が2分の1以上の、40歳未満の結婚3年以内の世帯に対し、年額最大21万円の補助を行う。
家賃補助金：27,396千円 持家取得補助金：23,847千円 など

● [継続] 公共下水道の整備..... 1,049,412 下水道工務課
(1,005,891) 下水道管理課

- [目的] 安全かつ快適で衛生的な生活環境を確保する。
- [内容] 公共下水道（雨水）の整備：111,220千円（松ヶ丘、末広町 等）
公共下水道（汚水）の整備：719,850千円（小山田、楠ヶ丘、南ヶ丘 等）
流域下水道事業負担金：63,029千円
下水道長寿命対策事業：155,313千円（貴望ヶ丘）
【特定財源：国（社会資本整備総合交付金）267,200千円・市債696,700千円・受益者負担金33,360千円】

● [継続] 配水施設等改良事業..... 811,339 水道総務課
(726,726)

- [目的] 計画的な配水施設等の改良を行い、安定給水を図る。
- [内容] 老朽管更新工事など
工事請負費：685,201千円 委託料：44,572千円 その他：81,566千円
【特定財源：負担金分担金245,084千円】

● [継続] 市設置型浄化槽の整備..... 33,953 下水道管理課
(26,178) 下水道工務課

- [目的] 生活排水の適正な処理の促進を図ることで、市民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全に資する。
- [内容] 浄化槽整備事業対象区域内にある未水洗住宅に対する個別浄化槽の各戸への設置を行う。
合併処理浄化槽の設置（20基） 工事請負費：28,800千円 など
【特定財源：国（浄化槽交付金）7,800千円・府（浄化槽補助金）582千円・市債20,900千円・浄化槽分担金2,250千円】

● [継続] 橋梁長寿命化計画策定事業..... 9,450 道路管理課
(1,920)

- [目的] コストの縮減、予算の平準化を図るため、従来の『つぶれたら直す』維持管理から『橋梁ごとに現状を把握し、傷みが小さいうちに計画的に適切な対策（内容・時期）を実施し、長寿命化を図る』維持管理に移行する。
- [内容] <全体計画>
(H24) 橋梁点検（63橋）、長寿命化修繕計画策定 9,450千円
【特定財源：国（社会資本整備総合交付金）770千円】

● [継続] 市営斎場建替事業..... 319,379 斎場整備課
(70,397)

- [目的] 老朽化した市営斎場の建替整備事業を行う。また、その関連事業として、高瀬天野線整備工事や高瀬地区への汚水管渠布設工事等を行う。
- [内容] 測量設計等委託料：7,210千円 工事請負費：233,108千円
水道移設補償：10,520千円 公有財産購入費：65,960千円 など
【特定財源：国（道整備交付金）19,000千円・普通建設事業基金42,263千円
市債228,800千円】

5. 自律協働都市

- ◇協働の仕組みづくり
- ◇行財政改革
- ◇広域連携

<p>○ [充実・4K経済] 市民公益活動支援・協働促進事業……………</p> <p>[目的] 住み良い地域づくりを行っていくため、その地域の特性や実情に合わせて、自治会や各種地域団体など地域型組織だけでなく、テーマ型組織、事業者、地域住民など様々な担い手と行政が協力しながら、地域課題に取り組んでいけるような仕組みづくりを進める。</p> <p>[内容] 「地域まちづくり協議会」の支援や組織化されていない地区での組織化の支援、地域でのまちづくり活動など、「地域力」向上のための支援を行うとともに、市民公益活動支援センター「るーぷらざ」の施設の運営及び市民公益活動の活性化、ネットワークづくりの促進、協働の促進のための事業展開を行う。</p> <p>【充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁内における協働意識を高めるために職員研修を充実する。 謝礼：H23年度158千円 ⇒ H24年度258千円 ・くるまる塾における「まちづくり地域デビュー講座」を前期・後期で開催する。 謝礼等：H24年度300千円 	<p>23,667 市民協働室 (24,948)</p>
<p>○ [新規] 市民協働による緑地整備（美加の台第10緑地）……………</p> <p>[目的] 地元での植栽の機運が高まっている美加の台第10緑地において、植栽や除草に係る協働事業の提案があった。住民の緑化意識の向上に寄与すること、緑地整備による優れた住環境の創出が定住化に寄与すること、他地域へも波及効果が期待できること等により、本事業を推進し、本市における市民協働による緑地整備のモデルとする。</p> <p>[内容] 美加の台団地のほぼ中央に位置している美加の台第10緑地（13.87ha）は、緑豊かな同団地のシンボルとなっていたが、当初植栽されていたマツクイムシによりほぼ全滅し、緑地機能が低下しているため、植栽や間伐を行う。 緑地整備業務委託料：1,500千円</p>	<p>1,500 公園緑地課</p>
<p>● [継続] 集会所整備補助……………</p> <p>[目的] 自治会等が管理する集会所を整備（新築・改修）する費用について補助を行う。</p> <p>[内容] 集会所整備補助金：新築1件、改修8件、緊急対応分</p>	<p>19,372 自治振興課 (33,465)</p>
<p>● [新規] 滝畑ダム関連施設管理事業（滝畑コミュニティセンター改修）……………</p> <p>[目的] 滝畑コミュニティセンターは、建築後31年が経過し建物全体が劣化してきているため、施設の適切な維持管理を行う。</p> <p>[内容] 全面的な改修を行うにあたり、実施設計を行う。 設計委託料：1,500千円 確認申請手数料：254千円</p>	<p>1,754 農林課</p>
<p>● [新規] 庁舎管理事業（市庁舎改修工事）……………</p> <p>[目的] 市庁舎は、竣工後23年が経過しており、設備や外部装備において老朽化が顕著な部分があるため、庁舎の適切な維持管理や設備更新のプランニングと実施を行う。</p> <p>[内容] 外壁タイルの改修、空調熱源・送風機・中央監視システムの更新、省エネルギーシステムの構築を実施する。 実施設計委託料：7,000千円</p>	<p>7,000 財政課</p>
<p>○ [継続・4K経済] 公開事業評価（河内長野版事業仕分け）……………</p> <p>[目的] 現在行われている市の事業等を対象とした公開事業評価を実施することにより、その必要性や事業費等に関する検証を行う。</p> <p>[内容] 評価者報償費：845千円 評価者との打ち合わせ旅費：13千円 事業評価用事務用品等：71千円 動画録画配信費：37千円</p>	<p>966 行政改革課 (1,457)</p>
<p>○ [新規] 公金収納システムの導入……………</p> <p>[目的] 市税・国民健康保険料・介護保険料をはじめ、負担金・使用料・手数料・諸収入など約200種類以上の徴収金を収納している。これらの徴収金にかかる収納事務のさらなる合理化・効率化を図る。</p> <p>[内容] 公金収納システムを導入する。 公金収納システム事業委託料：7,140千円 公金収納事務委託料（会計課を含みシステムを導入する10課の合計額）：6,927千円 OCR用紙印刷製本費：452千円</p>	<p>14,519 会計課 他</p>

<p>○ [継続・4K経済] まちづくり推進事業（ふるさと納税推進事業）……………</p> <p>[目的] 市内外からの寄附の増加を図るとともに、市特産品等のPRにつなげる。</p> <p>[内容] 寄附者に対し、市特産品等を贈呈する。 報償費：2千円×50件分</p>	<p>100 企画政策室 (100)</p>
<p>○ [継続] 秘書事業（市政アドバイザーの活用）……………</p> <p>[目的] 社会経済情勢の変化が激しい中、市長が本市の政策及び施策全般について、専門的な立場から適宜、助言・提言を得る。</p> <p>[内容] 報償費：市政アドバイザー料 教授・学長クラス：11千円×1時間×12ヶ月＝132千円 准教授クラス：9千円×1時間×12ヶ月＝108千円</p>	<p>240 秘書課 (240)</p>
<p>○ [継続・4K経済] 南河内広域行政共同処理事業……………</p> <p>[目的] 大阪府から権限移譲される事務の一部について、3市2町1村（富田林市・河内長野市・大阪狭山市・太子町・河南町・千早赤阪村）共同で事務処理を行うことで、より身近な場所で申請等を行うことができるようになるなど、利用者の利便性の向上を図るとともに、経費面においても効率的に事務処理を行っていく。</p> <p>[内容]（移譲される事務について） ①障がい者福祉：身体障がい者手帳の交付及び精神障がい者保健福祉手帳の交付・指定障がい福祉サービス事業者の指定 等 分担金：8,502千円 ②高齢者福祉：有料老人ホーム設置の届け出受理、指定居宅サービス事業者の指定、特別養護老人ホーム設置認可 等 分担金：21,255千円 ③まちづくり：開発行為許可、宅地造成工事許可、岩石採取計画認可 等 分担金：13,335千円 ④公害対策：公害関係7法令に係る規制事務 等 6団体総額：25,653千円（河内長野市負担分：6,328千円） 【特定財源：府29,380千円・5団体分担金19,325千円・手数料708千円】</p>	<p>68,745 障がい福祉課 (27,950) 介護高齢課 環境保全課 まちづくり推進室 H23.9 補正予算</p>